

はじめに

佐賀県立生涯学習センター（以下アバンセ）では、2012（平成24）年度から佐賀県の委託事業として、この「課題解決支援講座」に取り組んできました。

この講座は、市町と公民館等※、アバンセの三者が協働して、潜在化している地域の課題を掘り起こし、解決するきっかけとなる講座として開催し、10年で31の地域で取り組みました。

専門家による講義や受講者同士の意見交換ワークショップ等によって、住民自らが地域の課題を解決していくための知識や手法を学習する機会を提供してきました。さらには、課題テーマに即した講座づくりのプロセスをとoshi、関係職員の企画力、運営力のスキルアップをはかることも目的としてきました。

始めから「課題ありき」や見栄えの良い課題解決イメージに捉われず、実際に市町担当職員や公民館、地域の方々と同じ目線で地域の課題とは何か、見えている課題は本当に地域の課題なのか、といったことから試行錯誤し、そこから掴み取った成果と今後に向けた課題をまとめてみました。

この本は、地域課題解決のための学習をどのように作り出していったらいいのかと悩んでいる皆様が、これからの地域づくりや人づくりのヒントとして、地域を改めて知り、住民みんなで話し合い、地域を考え直す一助にいただければ幸いです。

また、内容をさらに詳しくお知りになりたい方は、いつでも気軽に佐賀県立生涯学習センターにご連絡ください。

佐賀県立生涯学習センター 事業統括 上野 景三

※「公民館等」とは、コミュニティセンター、市民センター、まちづくり推進センター等といった名称の如何を問わず、公民館的事業活動を行っている施設を含みます。



contents

この本の使い方	03
地域の課題解決を支援する取り組み	05
課題解決支援講座の事例紹介	11
ワンポイント・アドバイス	31
伝えたいこと	45
編集委員メッセージ	49
アドバイザーコラム	53
これまでに開催した31地域	57
具体的な講座の企画書作り	61
笑顔を引き出す工夫etc	65